



ごあいさつ

院長 貝嶋 光信



北海道の短い夏も走り過ぎ、秋風漂うこの頃です。全国各地ではゲリラ豪雨や集中豪雨が襲い、甚大な被害に発展しているところがあります。「異常気象」という言葉が頻繁に使われていますが、ひょっとしたらこの「異常」な状態はもはや常態化し、新たな日本の風土となりつつあるのではと考えさせられます。

医療に目を転じると、最近の話題はエボラ出血熱でしょうか。エボラ出血熱はウイルスを病原体とする出血熱感染症の一つです。人にも感染し、その有効な治療法が未だ無く、一旦発症すると死亡率が50-80%と言われています。人類が発見した最も危険なウイルスと言われる由縁です。本年2月からリビアを始めとする西アフリカで流行し始め、現在も拡大しつつある状態です。感染者2240人（8月19日発表）、死者1350人以上（8月21日現在）で、現地の脆弱な医療環境もあり、医療スタッフも逃げ出しているとの情報があります。患者の血液、分泌物、排泄物や唾液などの飛沫が感染源となります。エボラウイルスの感染力は強いものの基本的に空気感染はせず、感染者の体液や血液に触れなければ感染しないと考えられています。それでも全世界への蔓延が危惧されており、我が国の検疫も水際作戦を強化していると聞いています。一刻も早い本感染症の終息が待たれますね。（8/26）

整形外科の紹介

整形外科 部長 村元 敏明



<スタッフ>

村元 敏明

昭和62年卒、日本整形外科学会専門医



整形外科では、手足の外傷（骨折・捻挫・打撲・擦り傷・切り傷など）・腰痛・肩こり・関節の痛みなど骨・筋肉・関節・靱帯など運動器の外傷や病気を診ています。

近年、高齢化とともに骨粗鬆症が原因の一つと考えられる骨折の患者さんが多くなってきていると感じています。骨粗鬆症の治療薬も年々進歩してきており、骨粗鬆症の治療も積極的に行っています。

骨粗鬆症の人は、全国に約1280万人（男性300万人、女性980万人）もいると言われています。女性の場合は、特に60歳代から急に増加しています。

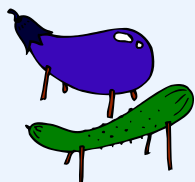
骨を丈夫にするためには、バランスの良い食生活（特にカルシウムとビタミンD）と適度な運動が大切です。もし、骨粗鬆症になっていたら骨折を予防するために薬物治療（カルシウムの吸収をよくする薬・骨の吸収を抑える薬・骨の形成を促進する薬）が有効です。骨粗鬆症が心配な方は整形外科にご相談下さい。

骨粗鬆症は骨を折るまで症状が無い場合、気づくのが遅れます。背が縮んだり、背中が丸くなったりして、背中や腰が痛くなったりした場合には、骨粗鬆症の初期のことがありますので要注意です。骨粗鬆症になっているかどうかは、骨粗鬆症健診や病院を受診して骨密度検査を行うことで調べることができます。骨粗鬆症になっていない方は骨粗鬆症にならないように、また、残念ながら骨粗鬆症になってしまった方は、さらに骨粗鬆症が進行しないように骨粗鬆症の予防と治療が大切です。



納涼盆踊り

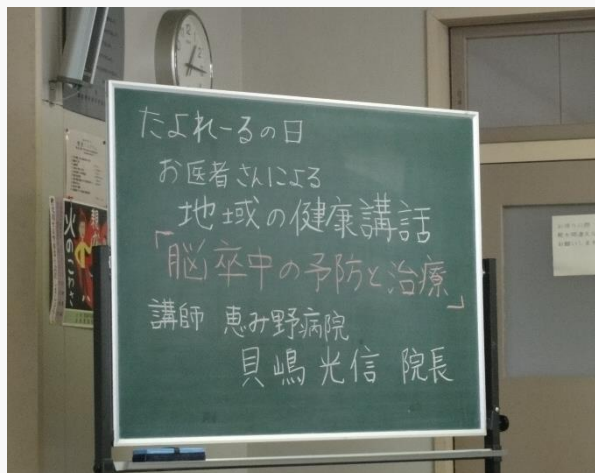
8月8日(金)に北晨会盆踊りが開催され、多くの方に参加頂きました。



たよれーるの日 お医者による地域の健康講座

この講演は、恵庭市の3つの地域包括支援センターの企画で、各地域で実施しています。今年度は、7月3日（木）恵み野憩いの家、7月10日（木）柏陽憩いの家、7月24日（木）福住憩いの家で、当院の貝嶋院長が「脳卒中の予防と治療」と題して講演をしました。

各会場多少差はあるものの、多くの参加者があり、恒例の質問コーナーでも、数多くの質問が寄せられ、ユーモアを交えて貝嶋院長からの回答がありました。



健康づくり講演会

8月11日（月）に恵庭市保健センターの健康づくり講演会に当院循環器内科の牧口展子医師が、「足の動脈硬化はからだのSOS」という内容で、講演会を実施いたしました。

この講演会は、市民が健診結果からわかることや健診を受けることの意義などを理解し、健康管理に活かすことができるということが目的となっており、日ごろの健康管理の注意を含め、先生からお話がありました。参加者は、約70名で、皆さん真剣な眼差しで講演を聴かれていました。



お知らせ

平成26年8月31日を持ちまして 循環器内科 福澤 純 医師が退職となります。
平成26年9月1日より非常勤医師として勤務となる為、火曜日の午前・午後のみ外来診療を行います。
患者様にはご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただけますようお願い申し上げます



病院敷地内禁煙のお知らせ

平成20年7月1日より、当院の病院建物内および駐車場、通路を含む

敷地内での喫煙は禁止となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

恵み野病院ホームページアドレス：<http://megumino.or.jp>

